

デンキのある暮らし応援します！

# でんき屋さん便り

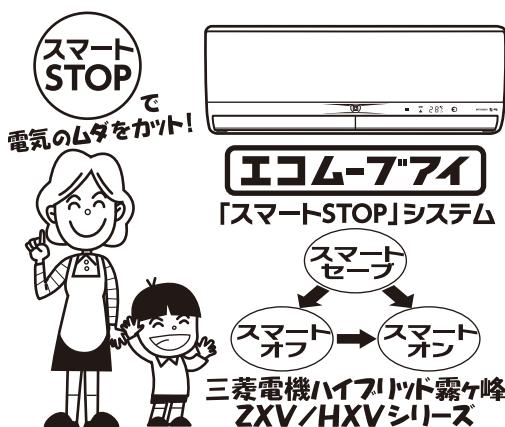


冬の寒さは容赦なく厳しさを増していますね。そこで気になるのが、暖房の電気代。「夏と冬、同じくらいエアコンを使っているのに、どうして冬の電気代のほうが高いのかしら?」と疑問の方もいらっしゃるのではないかと思われます。



答えはカンタン。エアコンの設定温度と外気温との差が、電気代の差につながっているのです。たとえば35℃の猛暑日にエアコンを28℃に設定した場合、その差は7℃。一方、冬はたとえエアコンの設定が20℃であっても、外が0℃ならばその差は20℃。冬のほうが断然エネルギーを使っているというわけです。

電気代がかさむ冬だからこそ、ぐだなくお部屋を暖めてくれるエアコンに注目。



当店のおすすめは、三菱電機の「ハイブリッド霧ヶ峰ZXV/HXV」です。テレビCMでもおなじみの「エコムーブアイ」が、いちばん寒い足元から暖めてくれるので、設定温度を上げなくても快適な暖かさに。

さらに、お部屋にいないときは「スマートSTOP」で自動的にOFFになるので、うつかり付けっぱなしにしてしまっても安心です。大切な家族だらんのひととき。電気代を気にせず、素敵な時間をお過ごしください！

今月の  
ひとこと

**快適ながら節電で、素敵な家族だんごを！**

## 今月のアドバイス

## ハウスダスト対策～掃除と換気



ハウスダストとは、室内に浮遊する微粒子の総称。塵や繊維くずなどの埃、花粉、カビ、ダニの死骸やフン、皮膚の角質など目に見えないくらいに小さく軽い微粒子で、家の中で人が動くことにより空気中に舞い上がり漂っています。リビングでは布製のソファやカーペット、カーテンをはじめ、ぬいぐるみや古い本、書類もダニの温床となりハウスダストを生む原因になります。

ハウスダストを退治するには、まずしっかりと掃除機をかけること。また、ポイントになるのが換気です。掃除する際は対面する窓を一緒に開け、風の入り口と出口をつくって効率よく通風しましょう。お掃除の後も舞い上がったハウスダストを外に追い出すためにしばらく換気を。水拭きも早く乾燥し、ダニやカビの好む湿度を抑えることができます。

